Info Mart Corporation

プレスリリース

報道関係各位

2016年3月15日
株式会社インフォマート

「BtoBプラットフォーム」と「Assist(アシスト)」「ハヤワザ」がシステム連携

～食品業界に向けたソリューションを提供、飲食店が抱える課題を解決～

株式会社インフォマート（東京都港区　代表取締役社長：村上勝照、以下「当社」）が提供する「BtoB（企業間電子商取引）プラットフォーム」は、オフィスシステムサービス株式会社（岡山県　岡山市　代表取締役社長：山本　薫）が提供する「Assist(アシスト)」「ハヤワザ」と、企業の売上処理や請求業務における生産性の向上を実現するため、システム連携を開始しました。今後も共同で、企業の利便性向上のための便利なソリューションを提供してまいります。

＜　提携の理由と概要　＞

当社が提供する「BtoBプラットフォーム」は、日々の受発注や請求業務をWeb上で行えるシステムとして、現在、利用企業数は約62,039社、約280,167事業所（2015年12月末現在）の企業様にご利用いただいております。

オフィスシステムサービスが提供する「Assist」は、販売管理の基本機能を盛り込んだ様々な業種に対応可能な販売管理パッケージで、「ハヤワザ」は110社の導入実績を持つiPod Touchによる操作が可能な飲食店用オーダリングPOSシステムです。

「BtoBプラットフォーム」で受注したデータを「Assist」に取り込み、出荷データを「BtoBプラットフォーム」を通じて取引先に送信、また「Assist」から出力される請求データは「BtoBプラットフォーム」を通じて取引先に電子請求することが可能になります。

「ハヤワザ」では「BtoBプラットフォーム」から仕入れデータを取り込み、コストや収益の確認に役立てることが素早くできるようになります。

今後はWeb上のプロモーションを中心に、両社の利用企業に連携を周知するなど、販促活動を実施しお客様の生産性向上、時短、コスト削減、ペーパーレスによるECOを推進していきます。

＜　「BtoBプラットフォーム」について　＞

「BtoBプラットフォーム 受発注」「BtoBプラットフォーム 請求書」「BtoBプラットフォーム 商談」「BtoBプラットフォーム 規格書」の4つのサービスから成り立ち、企業間の紙で行われている商行為をWeb上で行えるシステム。「BtoBプラットフォーム」を利用することで、企業の生産性向上、時間短縮、コスト削減、ペーパーレス化・CO2削減を推進し、環境に貢献。

URL　：https://www.infomart.co.jp/products/index.asp
Facebook　：https://www.facebook.com/asp.seikyusho/

＜　「Assist」と「ハヤワザ」について　＞

「Assist」は短期間・低コストでお客様のニーズに対応したカスタマイズも可能な販売管理パッケージで、開発から導入・アフターサポートまで自社で一貫したサービスを提供。

「ハヤワザ」はiPod touchをオーダー端末に採用し、直感的な操作でミスなくスピーディーな応対や、店舗の売上・在庫などの情報を本社で一元管理し、データ分析等が可能な飲食店用オーダリングPOSシステムで、小規模飲食店でも簡易に低価格で導入が可能。

「Assist」　：http://www.oss-j.co.jp/detail.html?pid=15
「ハヤワザ」：http://www.hayawazapos.com/

【株式会社インフォマート（東証一部 証券コード 2492)】http://www.infomart.co.jp
所在地（東京本社）：東京都港区芝大門1-16-3　芝大門116ビル　　設立：1998年2月13日
【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】
管理本部　広報・IR室　矢内　TEL：03-5733-2360（直通）E-mail：a.yanai@infomart.co.jp